

## 減損テストに係る 価値算定支援サービス

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社

新型コロナウイルス感染症によるインパクトが大きいと言われるセクター



インパクトの大きさ順

旅行、ホテル、航空  
百貨店、不動産、建設  
一般消費財  
資源、輸送  
健康、ライフサイエンス  
電力、ユーティリティ  
生活必需品

注)上記はグローバルな観点から示唆したものであり、新型コロナウイルス感染症によるビジネスへの影響は、国や個社により異なります。

### 不確実性が高いビジネス環境下において求められる 減損テストに係る価値算定を支援します。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に伴う突発的な要因、市場ニーズの変化といった構造的な要因などにより、ビジネス環境は刻々と変化しています。そのようなビジネス環境の変化に伴い減損テストの必要性はあるものの、以下のような懸念をお持ちではありませんか。

- ▶ 減損テストの検討が必要であるが、プロセスがわからない。
- ▶ 海外子会社が対象であるが、どこに相談すればいいかわからない。
- ▶ 使用価値だけでなく、処分費用控除後の公正価値の算定もワンストップで相談したい。
- ▶ のれん、無形資産、金融資産が対象であるが、どこに相談すればいいかわからない。
- ▶ 航空機、船舶、プラントといった特殊な動産について処分費用控除後の公正価値を算定してほしい。
- ▶ 日本基準、IFRS、USGAAPと会計基準の違いによる差異もあわせてアドバイスがほしい。
- ▶ 監査法人からの対応も含め、しっかりとしたサポートを受けたい。
- ▶ 複数種類の資産の減損テストが必要であるが、一括して依頼をしたい。
- ▶ 海外子会社で減損テストが必要であるが、決算で忙しく、コミュニケーションも含めてテスト全般をお願いしたい。

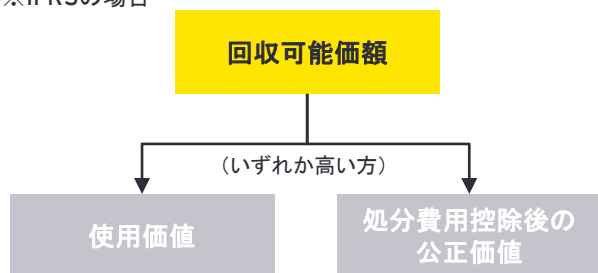
上記に一つでも気になることがございましたら、まずはご相談ください。わたしたちは会計や価値算定に精通した、グローバルネットワークを持つコンサルティングファームであり、減損テストに関してワンストップで支援します。

The EY logo, consisting of the letters 'EY' in a bold, sans-serif font. The 'E' and 'Y' are connected at the top.

Building a better  
working world

## 減損テストに関するフローチャート

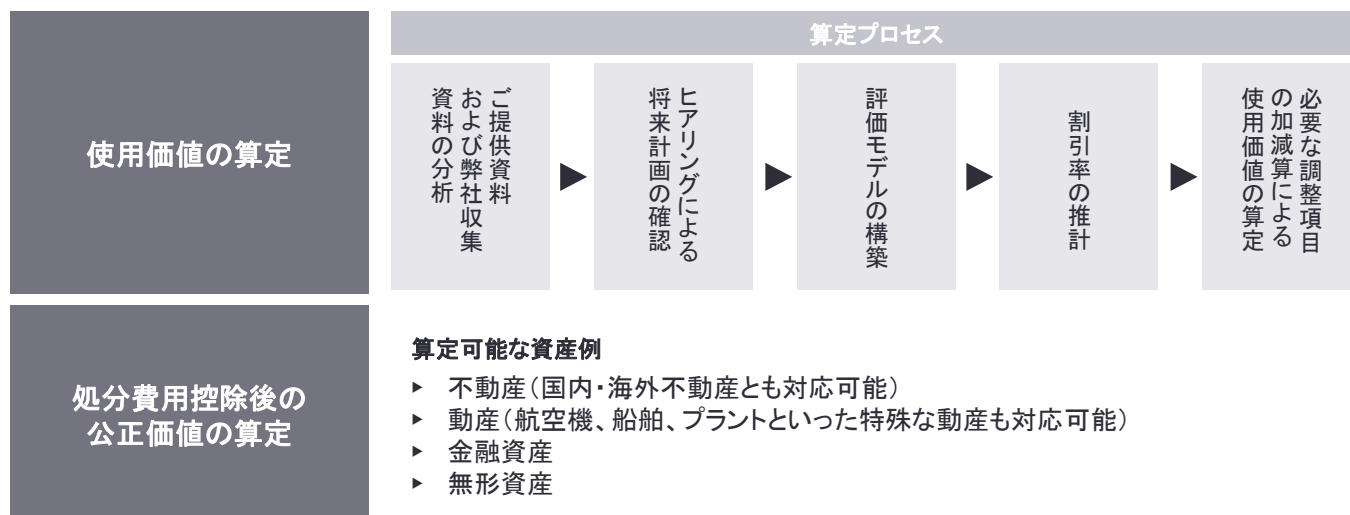
※IFRSの場合



回収可能価額は、資産または資産グループの「処分費用控除後の公正価値」と「使用価値」のいずれか高い方の金額と定義されています。

- ▶ **使用価値**: 資産などの将来の使用などから得られるキャッシュ・フローの現在価値
- ▶ **処分費用控除後の公正価値**: 資産などの売却可能価額から処分費用を控除した金額

## 減損テストに関するサービス内容



減損テストの次の段階となる下記サービスも提供しています。EYでは、不確実性が高まる環境下で、企業が抱えるさまざまな課題に対して、ワンストップサービスで支援します。

業務改善・事業再生支援 / 企業不動産最適化支援 / 事業・資産の売却支援

## お問い合わせ

鈴木 紘

パートナー  
hiroshi.suzuki@jp.ey.com

後藤 靖裕

ディレクター  
yasuhiro.goto@jp.ey.com

落合 健文

パートナー  
takefumi.ochiai@jp.ey.com

西村 陽慈

ディレクター  
yoji.nishimura@jp.ey.com

平井 清司

パートナー  
kiyoshi.hirai@jp.ey.com

石田 一樹

ディレクター  
kazukiki.ishida@jp.ey.com

バリュエーション・モデリング & エコノミクスの詳細・お問い合わせは右記QRコードからご覧ください。



EY | Building a better working world

### EYについて

EYは、「Building a better working world ～より良い社会の構築を目指して」をパーパス(存在意義)としています。クライアント、人々、そして社会のために長期的価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献します。

150か国以上に展開するEYのチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、税務およびトランザクションの全サービスを通して、世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起(better question)をすることで、新たな解決策を導きます。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

### EYストラテジー・アンド・トランザクションについて

EYストラテジー・アンド・トランザクションは、クライアントと共に、そのエコシステムの再認識、事業ポートフォリオの再構築、より良い未来に向けた変革の実施を支援し、この複雑な時代を乗り切る舵取りを支えます。グローバルレベルのネットワークと規模を有するEYストラテジー・アンド・トランザクションは、クライアントの企業戦略、キャピタル戦略、トランザクション戦略、ターンアラウンド戦略の推進から実行までサポートし、あらゆるマーケット環境における迅速な価値創出、クロスボーダーのキャピタルフローを支え、マーケットに新たな商品とイノベーションをもたらす活動を支援します。EYストラテジー・アンド・トランザクションは、クライアントが長期的価値をばくくみ、より良い社会を構築することにご貢献します。詳しくは、ey.com/ja\_jp/strategy-transactionsをご覧ください。

© 2022 EY Strategy and Consulting Co., Ltd.

All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスをを行うものではありません。EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社および他のEYメンバーファームは、皆様本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

ey.com/ja\_jp